

Japanese
True Believers & False Believers
TCA-310TRU

真の信者と偽の信者



ウィリアム・マリオン・ブラハム



Japanese
True Believers & False Believers
TCA-310TRU

真の信者と偽の信者



ウィリアム・マリオン・ブラハム



はじめに

オーディオや転写された1100の説教がウィリアムブラナムによって語られたものが無料でダウンロード可能で又多くの言語で印刷可能になっています。(日本語での翻訳あり)

変更が行わないかぎり、メッセージを無料でコピー、配布することは許可されています。

www.messagehub.info

はじめに

オーディオや転写された1100の説教がウィリアムブラナムによって語られたものが無料でダウンロード可能で又多くの言語で印刷可能になっています。(日本語での翻訳あり)

変更が行わないかぎり、メッセージを無料でコピー、配布することは許可されています。

www.messagehub.info

の群衆で、なぜならその時代から人々は伝道事業において奉仕している兄弟たちの上に聖書に基づかないリーダーをおいてしまったのが見えるからです。(それぞれの地区において長老たちの上に主教を設立しました。)次に見えたのは、三つ目の時代において、「サタンの王座」と的確に呼ばれる場所があるのが見えました。あの時代において教会と政府の結婚が与えられました。彼女の後ろに政府の力がつくと、その教会は文字通り実質上征服不可能なものとなってしまいました。

政府の力が強かったにも関わらず、神はその統制を打ち破られ、宗教改革は大きい光をもたらしました。しかし何が起きましたか？ルター派の人々は組織を立ち上げて、政府と手を組み、この六つ目の時代においてサタンの会衆が表れるのが再び見えます。さてもちろんこの会衆のグループは自分たちはサタンから来た者だと言いません。いいえ。彼らは自分たちは神から来た者だと言います。しかし彼らは嘘をついています。本当のユダヤ人(彼らは自分たちをそうだと主張しているが)内なるユダヤ人、御霊の中にいるユダヤ人です。それならば、もし彼らは偽ユダヤ人ならば、彼らはユダ書19節で言われている「御霊を持っていない人間」ということになります。神の子は御霊から生まれています。御霊を持たない人はすなわち神の子ではありません、彼らが

の群衆で、なぜならその時代から人々は伝道事業において奉仕している兄弟たちの上に聖書に基づかないリーダーをおいてしまったのが見えるからです。(それぞれの地区において長老たちの上に主教を設立しました。)次に見えたのは、三つ目の時代において、「サタンの王座」と的確に呼ばれる場所があるのが見えました。あの時代において教会と政府の結婚が与えられました。彼女の後ろに政府の力がつくと、その教会は文字通り実質上征服不可能なものとなってしまいました。

政府の力が強かったにも関わらず、神はその統制を打ち破られ、宗教改革は大きい光をもたらしました。しかし何が起きましたか？ルター派の人々は組織を立ち上げて、政府と手を組み、この六つ目の時代においてサタンの会衆が表れるのが再び見えます。さてもちろんこの会衆のグループは自分たちはサタンから来た者だと言いません。いいえ。彼らは自分たちは神から来た者だと言います。しかし彼らは嘘をついています。本当のユダヤ人(彼らは自分たちをそうだと主張しているが)内なるユダヤ人、御霊の中にいるユダヤ人です。それならば、もし彼らは偽ユダヤ人ならば、彼らはユダ書19節で言われている「御霊を持っていない人間」ということになります。神の子は御霊から生まれています。御霊を持たない人はすなわち神の子ではありません、彼らが

い嘆願です。この時代は前の時代よりも嘆願が強くなってきており、なぜならこの時代は主の到来に実に近づいてきたからです。「次にもう一つの時代があるのに、なぜそんなに緊急なのですか。」という疑問が浮かぶかもしれません。答えはここに横たわっています。最後の時代は短いもの、早く完結するものとなるのです。それだけでなく、神の御目の中に時間はとてもつかの間のものであると覚えておかなければならない、そうです、一千年は一日のようです[2ペテロ3:8, 詩篇90:4]。そしてもし主は御自分の時間を見て後何時間で来ようとするなら、とても緊急に私たちに警告するのに違いなく、その到来に準備できるように主の声は私たちの心の中で絶えずに響くものでなければなりません。

ああ、この世にはこれだけ多くの声があり、これだけ多くの問題と需要が注意を引こうと叫んでいますが、聖霊の声ほど重要で注意に値するものはありません。そのため、「耳のある者は、御霊が諸教会に告げることを聞きなさい。」

い嘆願です。この時代は前の時代よりも嘆願が強くなってきており、なぜならこの時代は主の到来に実に近づいてきたからです。「次にもう一つの時代があるのに、なぜそんなに緊急なのですか。」という疑問が浮かぶかもしれません。答えはここに横たわっています。最後の時代は短いもの、早く完結するものとなるのです。それだけでなく、神の御目の中に時間はとてもつかの間のものであると覚えておかなければならない、そうです、一千年は一日のようです[2ペテロ3:8, 詩篇90:4]。そしてもし主は御自分の時間を見て後何時間で来ようとするなら、とても緊急に私たちに警告するのに違いなく、その到来に準備できるように主の声は私たちの心の中で絶えずに響くものでなければなりません。

ああ、この世にはこれだけ多くの声があり、これだけ多くの問題と需要が注意を引こうと叫んでいますが、聖霊の声ほど重要で注意に値するものはありません。そのため、「耳のある者は、御霊が諸教会に告げることを聞きなさい。」

どう激しく主張しようと、どうかづくで証明しようとするではありません。彼らは死んだ者です。彼らは組織の子で、真の実を持ちません。彼らは信条、教理、そして教義の上で建てられており、彼らは自分たちの意見を神の御言葉の上に置いたため、真理は彼らの中ではありません。

偽の信者の裁き

私がずっと教えようとしている二つの異なる霊から来ている二本のブドウの木のことを示しましょう。今回イエスとユダの例をとりましょう。イエスは神の御子でした。ユダは滅びの子でした。神はイエスの中に入られました。サタンはユダの中に入りました。

イエスは聖霊に満ちたミニストリーをお持ちでした、

「それは、ナザレのイエスのことです。神はこのイエスに聖霊と力によって油を注がれました。イエスは巡り歩いて良いわざを行い、悪魔に虐げられている人たちをみな癒やされました。それは神がイエスとともにおられたからです。」

どう激しく主張しようと、どうかづくで証明しようとするではありません。彼らは死んだ者です。彼らは組織の子で、真の実を持ちません。彼らは信条、教理、そして教義の上で建てられており、彼らは自分たちの意見を神の御言葉の上に置いたため、真理は彼らの中ではありません。

偽の信者の裁き

私がずっと教えようとしている二つの異なる霊から来ている二本のブドウの木のことを示しましょう。今回イエスとユダの例をとりましょう。イエスは神の御子でした。ユダは滅びの子でした。神はイエスの中に入られました。サタンはユダの中に入りました。

イエスは聖霊に満ちたミニストリーをお持ちでした、

「それは、ナザレのイエスのことです。神はこのイエスに聖霊と力によって油を注がれました。イエスは巡り歩いて良いわざを行い、悪魔に虐げられている人たちをみな癒やされました。それは神がイエスとともにおられたからです。」

使徒10:38に書かれています。

「ユダは私たちの仲間として数えられていて、その務めを割り当てられました。」

使徒1:17。

マタイ10:1、

「イエスは十二弟子を呼んで、汚れた霊どもを制する権威をお授けになった。霊どもを追い出し、あらゆる病気、あらゆるわずらいを癒やすためであった。」

ユダの中にいた霊がずっとイエスのミニストリーについていきました。そして両者とも十字架にきました。イエスは十字架につけられ、喜んで御自分のいのちを罪人たちのために差し出され、御自分の御霊を神に委ねられました。主の御霊は神のところにいき、ペンテコステの時に教会の中に注がれました。しかしユダは首をつつて死に、彼の霊はサタンのところに戻ったが、ペンテコステの後にユダにいた同じ霊が真のブドウの木とともに成長する偽のブドウの木に戻りました。しかし注意してください。ユダの霊はペンテコステに決して行

使徒10:38に書かれています。

「ユダは私たちの仲間として数えられていて、その務めを割り当てられました。」

使徒1:17。

マタイ10:1、

「イエスは十二弟子を呼んで、汚れた霊どもを制する権威をお授けになった。霊どもを追い出し、あらゆる病気、あらゆるわずらいを癒やすためであった。」

ユダの中にいた霊がずっとイエスのミニストリーについていきました。そして両者とも十字架にきました。イエスは十字架につけられ、喜んで御自分のいのちを罪人たちのために差し出され、御自分の御霊を神に委ねられました。主の御霊は神のところにいき、ペンテコステの時に教会の中に注がれました。しかしユダは首をつつて死に、彼の霊はサタンのところに戻ったが、ペンテコステの後にユダにいた同じ霊が真のブドウの木とともに成長する偽のブドウの木に戻りました。しかし注意してください。ユダの霊はペンテコステに決して行

と?はい、それらはすべてできるのですが、ごく微小な部分のみ知ることができません、それは第一回の復活の時に真実となるのです。

「そしてわたしの新しい名を書き記す」

わたしの新しい名。すべてが新しいものとなるとき、主は御自分に新しい名をとり、そしてその御名は花嫁の名にもなります。その御名は何でしょう、誰も推測する勇気がありません。それは御霊が与えられる確固たる啓示となり、誰も否定する勇気がありません。しかし主はその名を明かされたい日までにその啓示をとっておかれます。それが私たちが想像できるのよりもはるかに素晴らしいものだとなれば十分です。

最後の警告

黙示録 3:13、

「耳のある者は、御霊が諸教会に告げることを聞きなさい。」

すべての時代はこの同じ警告で終わります。それは教会が主の声に耳を傾けるように忠告するやまな

と?はい、それらはすべてできるのですが、ごく微小な部分のみ知ることができません、それは第一回の復活の時に真実となるのです。

「そしてわたしの新しい名を書き記す」

わたしの新しい名。すべてが新しいものとなるとき、主は御自分に新しい名をとり、そしてその御名は花嫁の名にもなります。その御名は何でしょう、誰も推測する勇気がありません。それは御霊が与えられる確固たる啓示となり、誰も否定する勇気がありません。しかし主はその名を明かされたい日までにその啓示をとっておかれます。それが私たちが想像できるのよりもはるかに素晴らしいものだとなれば十分です。

最後の警告

黙示録 3:13、

「耳のある者は、御霊が諸教会に告げることを聞きなさい。」

すべての時代はこの同じ警告で終わります。それは教会が主の声に耳を傾けるように忠告するやまな

はや海もない。

私はまた、聖なる都、新しいエルサレムが、夫のために飾られた花嫁のように整えられて、神のみもとから、天から降って来るのを見た。

私はまた、大きな声が御座から出て、こう言うのを聞いた。『見よ、神の幕屋が人々とともにある。神は人々とともに住み、人々は神の民となる。神ご自身が彼らの神として、ともにおられる。』

神は彼らの目から涙をことごとくぬぐい取ってください。もはや死はなく、悲しみも、叫び声も、苦しきもない。以前のものが過ぎ去ったからである。』

何と素晴らしいことでしょう。神のすべての素晴らしい約束が成就されました。それはすべて過ぎ去ったこととなります。変化は完成されます。子羊と彼の花嫁は神のあらゆる完璧の中に永遠に住みます。それを描写しなさい？それをできる人はいるのですか？いや、誰もできません。それについて考えること？夢見ること？それについて御言葉何とおっしゃっているのかを読むこ

はや海もない。

私はまた、聖なる都、新しいエルサレムが、夫のために飾られた花嫁のように整えられて、神のみもとから、天から降って来るのを見た。

私はまた、大きな声が御座から出て、こう言うのを聞いた。『見よ、神の幕屋が人々とともにある。神は人々とともに住み、人々は神の民となる。神ご自身が彼らの神として、ともにおられる。』

神は彼らの目から涙をことごとくぬぐい取ってください。もはや死はなく、悲しみも、叫び声も、苦しきもない。以前のものが過ぎ去ったからである。』

何と素晴らしいことでしょう。神のすべての素晴らしい約束が成就されました。それはすべて過ぎ去ったこととなります。変化は完成されます。子羊と彼の花嫁は神のあらゆる完璧の中に永遠に住みます。それを描写しなさい？それをできる人はいるのですか？いや、誰もできません。それについて考えること？夢見ること？それについて御言葉何とおっしゃっているのかを読むこ

きませんでした。聖霊を受け取りに行くことは決してありませんでした。できませんでした。しかしユダの霊は何のために出て行ったのですか。それは金の袋のために行ったのでした。それはなんと金銭を愛していたのでしょうか。いまだに金銭を愛しています。もしそれがイエスの御名で出て行き、偉大なことをして大きな集会を開くなら、やはりもっと多くの金銭と建物、教育、そして物質的な概念を持つあらゆることを得ようとしています。彼らにある霊を注意深く見て、騙されないようにしてください。ユダは十二使徒のひとりとして出て行き、同じく奇跡を行いました。しかし彼は神の御霊を自分のものとして受け入れませんでした。彼にミニストリーはありました。しかし彼は真の種を持っていないので、ペンテコステに行くことは決してありませんでした。彼は神の真の子どもではありませんでした。いいえ。そして今サタンの会衆でまさに同じようなことが起きています。騙されないようにしてください。もしあなたが選民なら、騙されません。イエスはあなたは騙されないと言われました[マタイ24:24]。

はい、これらの人々は自分たちのことをクリスチャンだと言っていますが、違います。

「彼らをあなたの足もとに來させてひ

きませんでした。聖霊を受け取りに行くことは決してありませんでした。できませんでした。しかしユダの霊は何のために出て行ったのですか。それは金の袋のために行ったのでした。それはなんと金銭を愛していたのでしょうか。いまだに金銭を愛しています。もしそれがイエスの御名で出て行き、偉大なことをして大きな集会を開くなら、やはりもっと多くの金銭と建物、教育、そして物質的な概念を持つあらゆることを得ようとしています。彼らにある霊を注意深く見て、騙されないようにしてください。ユダは十二使徒のひとりとして出て行き、同じく奇跡を行いました。しかし彼は神の御霊を自分のものとして受け入れませんでした。彼にミニストリーはありました。しかし彼は真の種を持っていないので、ペンテコステに行くことは決してありませんでした。彼は神の真の子どもではありませんでした。いいえ。そして今サタンの会衆でまさに同じようなことが起きています。騙されないようにしてください。もしあなたが選民なら、騙されません。イエスはあなたは騙されないと言われました[マタイ24:24]。

はい、これらの人々は自分たちのことをクリスチャンだと言っていますが、違います。

「彼らをあなたの足もとに來させてひ

れ伏させ、わたしがあなたを愛していることを知らせる。」

1コリント6:2

「聖徒たちが世界をさばくようになることを、あなたがたは知らないのですか。」

十二人の使徒が十二個の王座に座ってイスラエルの十二部族を裁くだけでなく、聖徒たちも、世界を裁きます。その時、自分たちは神に属していて、神が自分たちのことを愛していると主張する人たちは誰が本当の神の子どもなのか、誰が神の御子に愛された者なのかを知ることになります。はい、あの日はやってきています、それが表れます。今いくぶん世界を支配していて、最後の時代に獣の像を建てることで実際に世界を支配するこれらの人々は、ある日イエスが御自分の聖徒たちと来られ、世界を義によって裁かれるときに卑しい者となります。それが実にマタイ25章に書かれたことで、第一回の復活を逃した者はみな裁判官と彼の花嫁の前に立つこととなります。

れ伏させ、わたしがあなたを愛していることを知らせる。」

1コリント6:2

「聖徒たちが世界をさばくようになることを、あなたがたは知らないのですか。」

十二人の使徒が十二個の王座に座ってイスラエルの十二部族を裁くだけでなく、聖徒たちも、世界を裁きます。その時、自分たちは神に属していて、神が自分たちのことを愛していると主張する人たちは誰が本当の神の子どもなのか、誰が神の御子に愛された者なのかを知ることになります。はい、あの日はやってきています、それが表れます。今いくぶん世界を支配していて、最後の時代に獣の像を建てることで実際に世界を支配するこれらの人々は、ある日イエスが御自分の聖徒たちと来られ、世界を義によって裁かれるときに卑しい者となります。それが実にマタイ25章に書かれたことで、第一回の復活を逃した者はみな裁判官と彼の花嫁の前に立つこととなります。

です。

花婿が行かれるところは、花嫁もついて行きます。彼女は決して彼に忘れ去られません。彼女は決して彼から離れません。彼女は彼とともに御座を分かちあいます。彼女は彼の栄光と名誉によって戴冠されます。

そしてわたしは彼の上に、わたしの神の御名と、わたしの神の都の名を書き記します。そして神の御名は何でしょうか。はい、主は神が私たちとともにおられる、またはインマヌエルですが[マタイ1:23]、それは主が与えられた名ではありませんでした。「その名をイエスとつけなさい。」[マタイ1:21]。イエスは言われました、「わたしは、わたしの父の名によって来たのに、あなたがたはわたしを受け入れません。」[ヨハネ5:43]したがって神の御名はイエスです、なぜなら彼はその御名で来られました。彼は主イエス・キリストです。そしてある女性が男性と結婚するとき、何の名をとりますか。彼女は彼の名をとります。主が彼女を花嫁として迎え入れられるとき、彼女に主の御名が与えられます。

黙示録21:1-4。

「また私は、新しい天と新しい地を見た。以前の天と以前の地は過ぎ去り、も

です。

花婿が行かれるところは、花嫁もついて行きます。彼女は決して彼に忘れ去られません。彼女は決して彼から離れません。彼女は彼とともに御座を分かちあいます。彼女は彼の栄光と名誉によって戴冠されます。

そしてわたしは彼の上に、わたしの神の御名と、わたしの神の都の名を書き記します。そして神の御名は何でしょうか。はい、主は神が私たちとともにおられる、またはインマヌエルですが[マタイ1:23]、それは主が与えられた名ではありませんでした。「その名をイエスとつけなさい。」[マタイ1:21]。イエスは言われました、「わたしは、わたしの父の名によって来たのに、あなたがたはわたしを受け入れません。」[ヨハネ5:43]したがって神の御名はイエスです、なぜなら彼はその御名で来られました。彼は主イエス・キリストです。そしてある女性が男性と結婚するとき、何の名をとりますか。彼女は彼の名をとります。主が彼女を花嫁として迎え入れられるとき、彼女に主の御名が与えられます。

黙示録21:1-4。

「また私は、新しい天と新しい地を見た。以前の天と以前の地は過ぎ去り、も

存じです」と言うと、長老は私に言った。
『この人たちは大きな患難を経てきた者たちで、その衣を洗い、子羊の血で白くしたのです。』

それゆえ、彼らは神の御座の前にあって、昼も夜もその神殿で神に仕えている。御座に着いておられる方も、彼らの上に幕屋を張られる。

彼らは、もはや飢えることも渴くこともなく、太陽もどんな炎熱も、彼らを襲うことはない。御座の中央におられる子羊が彼らを牧し、いのちの水の泉に導かれる。また、神は彼らの目から涙をことごとくぬぐい取ってくださる。』

イエスは来られました。主は144,000人に印をつけられました。主はそれぞれの部族から12,000人ずつ選ばれました。しかしこれらの144,000人に属さない別のグループが9-18節に見られます。彼らは誰でしょう。彼らは花嫁に属する人で、異邦人から選ばれました。彼らは昼夜主の御前にいます。神殿で主に仕えます。彼らは主が特別気かけられた者です。主の花嫁

存じです」と言うと、長老は私に言った。
『この人たちは大きな患難を経てきた者たちで、その衣を洗い、子羊の血で白くしたのです。』

それゆえ、彼らは神の御座の前にあって、昼も夜もその神殿で神に仕えている。御座に着いておられる方も、彼らの上に幕屋を張られる。

彼らは、もはや飢えることも渴くこともなく、太陽もどんな炎熱も、彼らを襲うことはない。御座の中央におられる子羊が彼らを牧し、いのちの水の泉に導かれる。また、神は彼らの目から涙をことごとくぬぐい取ってくださる。』

イエスは来られました。主は144,000人に印をつけられました。主はそれぞれの部族から12,000人ずつ選ばれました。しかしこれらの144,000人に属さない別のグループが9-18節に見られます。彼らは誰でしょう。彼らは花嫁に属する人で、異邦人から選ばれました。彼らは昼夜主の御前にいます。神殿で主に仕えます。彼らは主が特別気かけられた者です。主の花嫁

賛辞と約束

黙示録3:10、

「あなたは忍耐についてのわたしのことばを守ったので、地上に住む者たちを試みるために全世界に来ようとしている試練の時には、わたしもあなたを守る。」

「忍耐についての主のことば」とはなんでしょうか。ヘブライ6:13-15。「神は、アブラハムに約束する際、ご自分より大いなるものにかけて誓うことができなかったので、ご自分にかけて誓い、『確かにわたしは、あなたを大いに祝福し、あなたを大いに増やす』と言われました。このようにして、アブラハムは忍耐の末に約束のものを得たのです。」御霊はここで私たちに与えられる神の御言葉について言われていることがわかります。その御言葉が成就されるまで待つにはアブラハムの時のように忍耐が必要です。彼は見えないお方を見て耐えました。彼は忍耐をし、そしてその御言葉はついに成就されました。これは神が御自分の人々に忍耐を教えられる時の方法です。なぜ?もしお祈りすると神が御自分の御言葉をすぐに物理的に成就されるのなら、あ

賛辞と約束

黙示録3:10、

「あなたは忍耐についてのわたしのことばを守ったので、地上に住む者たちを試みるために全世界に来ようとしている試練の時には、わたしもあなたを守る。」

「忍耐についての主のことば」とはなんでしょうか。ヘブライ6:13-15。「神は、アブラハムに約束する際、ご自分より大いなるものにかけて誓うことができなかったので、ご自分にかけて誓い、『確かにわたしは、あなたを大いに祝福し、あなたを大いに増やす』と言われました。このようにして、アブラハムは忍耐の末に約束のものを得たのです。」御霊はここで私たちに与えられる神の御言葉について言われていることがわかります。その御言葉が成就されるまで待つにはアブラハムの時のように忍耐が必要です。彼は見えないお方を見て耐えました。彼は忍耐をし、そしてその御言葉はついに成就されました。これは神が御自分の人々に忍耐を教えられる時の方法です。なぜ?もしお祈りすると神が御自分の御言葉をすぐに物理的に成就されるのなら、あ

あなたは決して忍耐を学ぶことはできず、人生にますます忍耐を持ってなくなります。この真理をもっと完全にお見せしましょう。

ヘブル11:17、

「信仰によって、アブラハムは試みを受けたときにイサクを献げました。約束を受けていた彼が、自分のただひとりの子を献げようとしたのです。」

ここです：アブラハムは御言葉の約束を受け取った後に試されました。イエスの御名で神の良い御心を祈れば試しは来ないと思っている人が多いです。しかしここでアブラハムは約束を受け取った後に試されたと書かれています。それは詩篇の詩人がヨセフについて話したのと一緒です、105:19、

「彼のことばがそのとおりになるまで主のことばは彼を錬った。」

神は尊く大いなる約束を私たちに与えられています[2ペテロ1:4]。神はこれらを成就されることを約束されました。神はそうされます。しかし祈り始めてから答えを受け取るまでに忍耐を魂に入れるのを学ばなくて

あなたは決して忍耐を学ぶことはできず、人生にますます忍耐を持ってなくなります。この真理をもっと完全にお見せしましょう。

ヘブル11:17、

「信仰によって、アブラハムは試みを受けたときにイサクを献げました。約束を受けていた彼が、自分のただひとりの子を献げようとしたのです。」

ここです：アブラハムは御言葉の約束を受け取った後に試されました。イエスの御名で神の良い御心を祈れば試しは来ないと思っている人が多いです。しかしここでアブラハムは約束を受け取った後に試されたと書かれています。それは詩篇の詩人がヨセフについて話したのと一緒です、105:19、

「彼のことばがそのとおりになるまで主のことばは彼を錬った。」

神は尊く大いなる約束を私たちに与えられています[2ペテロ1:4]。神はこれらを成就されることを約束されました。神はそうされます。しかし祈り始めてから答えを受け取るまでに忍耐を魂に入れるのを学ばなくて

その後、私は見た。すると見よ。すべての国民、部族、民族、言語から、だれも数えきれないほどの大勢の群衆が御座の前と子羊の前に立ち、白い衣を身にまとい、手になつめ椰子の枝を持っていた。

彼らは大声で叫んだ。『救いは、御座に着いておられる私たちの神と、子羊にある。』

御使いたちはみな、御座と長老たちと四つの生き物の周りに立っていたが、御座の前にひれ伏し、神を礼拝して言った。

『アーメン。賛美と栄光と知恵と感謝と誉れと力と勢いが、私たちの神に世々限りなくあるように。アーメン。』

すると、長老の一人が私に話しかけて、「この白い衣を身にまとった人たちはだれですか。どこから来たのですか」と言った。

そこで私が「私の主よ、あなたこそご

その後、私は見た。すると見よ。すべての国民、部族、民族、言語から、だれも数えきれないほどの大勢の群衆が御座の前と子羊の前に立ち、白い衣を身にまとい、手になつめ椰子の枝を持っていた。

彼らは大声で叫んだ。『救いは、御座に着いておられる私たちの神と、子羊にある。』

御使いたちはみな、御座と長老たちと四つの生き物の周りに立っていたが、御座の前にひれ伏し、神を礼拝して言った。

『アーメン。賛美と栄光と知恵と感謝と誉れと力と勢いが、私たちの神に世々限りなくあるように。アーメン。』

すると、長老の一人が私に話しかけて、「この白い衣を身にまとった人たちはだれですか。どこから来たのですか」と言った。

そこで私が「私の主よ、あなたこそご

神はここで花嫁について言われています。彼女についてのもう一つの描写をみたいですか。

それは黙示録7:4-17にあります。

「私は、印を押された者たちの数を耳にした。それは十四万四千人で、イスラエルの子らのあらゆる部族の者が印を押されていた。

ユダ族から一万二千人が印を押され、ルベン族から一万二千人、ガド族から一万二千人、

アシェル族から一万二千人、ナフタリ族から一万二千人、マナセ族から一万二千人、

シメオン族から一万二千人、レビ族から一万二千人、イツサカル族から一万二千人、

ゼブルン族から一万二千人、ヨセフ族から一万二千人、ベニヤミン族から一万二千人が印を押されていた。

神はここで花嫁について言われています。彼女についてのもう一つの描写をみたいですか。

それは黙示録7:4-17にあります。

「私は、印を押された者たちの数を耳にした。それは十四万四千人で、イスラエルの子らのあらゆる部族の者が印を押されていた。

ユダ族から一万二千人が印を押され、ルベン族から一万二千人、ガド族から一万二千人、

アシェル族から一万二千人、ナフタリ族から一万二千人、マナセ族から一万二千人、

シメオン族から一万二千人、レビ族から一万二千人、イツサカル族から一万二千人、

ゼブルン族から一万二千人、ヨセフ族から一万二千人、ベニヤミン族から一万二千人が印を押されていた。

はなりません、なぜなら忍耐することによってのみ私たちはいのちを勝ち取るのです[ルカ21:19]。この六つ目の時代の人々が忍耐を学んだのと同じように、神が私たちをこのレッスンで学ぶことをお助けして下さいますように。私たちはこれらの偉大なクリスチャンの人生の歴史を読みました、彼らの人生は私たちのと大きく違いがあるのでしょうか、なぜなら彼らはとても忍耐があつて静かで、今日私たちはみな忍耐ができず、性急なのです。

主は続けて彼らにこう言われました、「あなたは私のことばを守ってその中で生活し、忍耐を持つようになったので、私はこの世界に試練がやってきて地上にいる人々が試されるときにあなたを守ります。」ここで再び私たちは2つの時代の重なりを見ました、なぜならこの約束は異邦人の時代の終了に関するもので、それは大艱難の中で終りを告げるのです。

エキュメニカルの動き

「地上に住む者たちを試みるために全世界に来ようとしている試練の時には、わたしもあなたを守る。」この聖句は真の教会が大艱難を経験すると言っているではありません。もしその意味ならそういうふう言う

はなりません、なぜなら忍耐することによってのみ私たちはいのちを勝ち取るのです[ルカ21:19]。この六つ目の時代の人々が忍耐を学んだのと同じように、神が私たちをこのレッスンで学ぶことをお助けして下さいますように。私たちはこれらの偉大なクリスチャンの人生の歴史を読みました、彼らの人生は私たちのと大きく違いがあるのでしょうか、なぜなら彼らはとても忍耐があつて静かで、今日私たちはみな忍耐ができず、性急なのです。

主は続けて彼らにこう言われました、「あなたは私のことばを守ってその中で生活し、忍耐を持つようになったので、私はこの世界に試練がやってきて地上にいる人々が試されるときにあなたを守ります。」ここで再び私たちは2つの時代の重なりを見ました、なぜならこの約束は異邦人の時代の終了に関するもので、それは大艱難の中で終りを告げるのです。

エキュメニカルの動き

「地上に住む者たちを試みるために全世界に来ようとしている試練の時には、わたしもあなたを守る。」この聖句は真の教会が大艱難を経験すると言っているではありません。もしその意味ならそういうふう言う

からです。しかしそれは「わたしはあなたを試練から守る」と言いました。この試練はエデンでの試練と同じです。それは神の命令された御言葉から真逆などとも惹きつけられる主張で、人の考えで推理するととても正しく聞こえ、とても啓発的で生命力のあるものなので、世界を騙すことができます。

選民のみが騙されることはありません。試練は以下のようにやってきます。世界キリスト教運動は一見美しく祝福された原則(私たちが一つになるというキリストの祈りを成就すること)で始まりました。しかし彼女は次第にあまりにも政治的に強くなり、全ての教会が彼女と直接連合する、もしくは法律に組み入れられた原則を守ることを通して連合するように政府に圧力をかけます。この協議会に直接的もしくは間接的に支配されないと、実質的な教会として認められ無くなります。小さいグループは特権や特典などを失い、次第に彼らは全財産と霊的な権利までも失います。

例えば、今ほとんどではないが、多くの町で当地の牧師教会の許可が得られないと宗教的礼拝のために建物を借りることができません。武装部隊、病院などで牧師となるためには三位一体の全キリスト教会の承認と認可を得るのがほとんど必須条件となっていま

からです。しかしそれは「わたしはあなたを試練から守る」と言いました。この試練はエデンでの試練と同じです。それは神の命令された御言葉から真逆などとも惹きつけられる主張で、人の考えで推理するととても正しく聞こえ、とても啓発的で生命力のあるものなので、世界を騙すことができます。

選民のみが騙されることはありません。試練は以下のようにやってきます。世界キリスト教運動は一見美しく祝福された原則(私たちが一つになるというキリストの祈りを成就すること)で始まりました。しかし彼女は次第にあまりにも政治的に強くなり、全ての教会が彼女と直接連合する、もしくは法律に組み入れられた原則を守ることを通して連合するように政府に圧力をかけます。この協議会に直接的もしくは間接的に支配されないと、実質的な教会として認められ無くなります。小さいグループは特権や特典などを失い、次第に彼らは全財産と霊的な権利までも失います。

例えば、今ほとんどではないが、多くの町で当地の牧師教会の許可が得られないと宗教的礼拝のために建物を借りることができません。武装部隊、病院などで牧師となるためには三位一体の全キリスト教会の承認と認可を得るのがほとんど必須条件となっていま

宮となります。あなたがたも、このキリストにあって、ともに築き上げられ、御霊によって神の御住まいとなるのです。」

そうです、その22節で私たちは彼らとともに築き上げられると書かれています。すべてのことはドア(イエス)を通り、そしてその体もしくは神殿の一部となるのです。さて、神がある人を神殿の柱として置かれ、そして彼をその基礎の一部とされる時、神は何をなさろうとしているのでしょうか。神は彼に御言葉そして御自分自身についての啓示を与えられているのです、なぜならそれは実に使徒と預言者が持っていたことなのです。マタイ16:17。そこで彼はその言葉の一部となるのです。彼はそこに立っています。誰も彼を追い出すことはできません。

「勝利を得る」という言葉について熟考してください。ヨハネは「誰が勝利を得る者ですか」という質問をしました。そして答えはすぐにかえってきました、「イエスがキリストであることを信じる者です」。主は勝利を得る者はある「イエス」とある「キリスト」を信じる者とは言っていません、それはイエスがそのキリストを信じる者です、ひとりであり、ふたりではありません。勝利を得る者は主イエス・キリストの御名で洗礼を受けた人です。

宮となります。あなたがたも、このキリストにあって、ともに築き上げられ、御霊によって神の御住まいとなるのです。」

そうです、その22節で私たちは彼らとともに築き上げられると書かれています。すべてのことはドア(イエス)を通り、そしてその体もしくは神殿の一部となるのです。さて、神がある人を神殿の柱として置かれ、そして彼をその基礎の一部とされる時、神は何をなさろうとしているのでしょうか。神は彼に御言葉そして御自分自身についての啓示を与えられているのです、なぜならそれは実に使徒と預言者が持っていたことなのです。マタイ16:17。そこで彼はその言葉の一部となるのです。彼はそこに立っています。誰も彼を追い出すことはできません。

「勝利を得る」という言葉について熟考してください。ヨハネは「誰が勝利を得る者ですか」という質問をしました。そして答えはすぐにかえってきました、「イエスがキリストであることを信じる者です」。主は勝利を得る者はある「イエス」とある「キリスト」を信じる者とは言っていません、それはイエスがそのキリストを信じる者です、ひとりであり、ふたりではありません。勝利を得る者は主イエス・キリストの御名で洗礼を受けた人です。

今主は冠を与えられるだけでなく、これらの花嫁となる人々は神の神殿の柱となると言っています。しかし神の神殿はなんでしょうか。イエスはご自分の体は神殿であると言われました[ヨハネ2:19-21]。そうでした。それは神の神殿でした。しかし今私たちは主の体です、真の教会は聖霊が私たちの中にあることによって神の神殿となるのです[1コリント6:19]。今主は勝利を得た人をその神殿の柱とするつもりです。しかし柱はなんでしょうか。柱は実は基礎の一部で、なぜならそれは上部構造を支えるからです。神を賛美致します、神は勝利を得た者を使徒と預言者と一緒に置かれました、なぜならエペソ2:19-22でこう言われています、

「こういうわけで、あなたがたは、もはや他国人でも寄留者でもなく、聖徒たちと同じ国の民であり、神の家族なのです。

使徒たちや預言者たちという土台の上に建てられていて、キリスト・イエスご自身がその要の石です。

このキリストにあって、建物の全体が組み合わされて成長し、主にある聖なる

今主は冠を与えられるだけでなく、これらの花嫁となる人々は神の神殿の柱となると言っています。しかし神の神殿はなんでしょうか。イエスはご自分の体は神殿であると言われました[ヨハネ2:19-21]。そうでした。それは神の神殿でした。しかし今私たちは主の体です、真の教会は聖霊が私たちの中にあることによって神の神殿となるのです[1コリント6:19]。今主は勝利を得た人をその神殿の柱とするつもりです。しかし柱はなんでしょうか。柱は実は基礎の一部で、なぜならそれは上部構造を支えるからです。神を賛美致します、神は勝利を得た者を使徒と預言者と一緒に置かれました、なぜならエペソ2:19-22でこう言われています、

「こういうわけで、あなたがたは、もはや他国人でも寄留者でもなく、聖徒たちと同じ国の民であり、神の家族なのです。

使徒たちや預言者たちという土台の上に建てられていて、キリスト・イエスご自身がその要の石です。

このキリストにあって、建物の全体が組み合わされて成長し、主にある聖なる

す。この圧力が増えると(そしてそれは増加する)、反抗し難いものとなる、なぜなら反抗すると特典を失うからです。そして多くの人はずうずうしく惑わされる、なぜなら彼らはまったく公開的に神に仕えることができないよりは、この組織の枠組み中で公開的に神に仕える方がいいと感じているのです。しかし彼らは間違っています。彼をエホバと呼びたいかもしれないが、悪魔の嘘を信じることはサタンに仕えることとなります。しかし選民は騙されません。

さらに、選民は守られるだけでなく、この運動は「獣の像を造るように」となると、聖徒は携挙されます。そしてエペソで交流から始まったこの活力があつて魅力的な運動はサタンの怪物となって全世界を汚し、そして騙します。なぜならローマカトリックとプロテスタントの教会システムは一緒となって世界のシステムのすべての富を掌握して、全世界がその宗教的な罠の中に入るように強要し、生活する上で必要な売買をする特典を拒絶することで彼らを殺します。これは簡単に成し遂げられます、なぜなら淫婦の娘たちは皆彼女の周りに戻りました。同時に、ローマはほぼすべての金鉱の供給を獲得しました。ユダヤ人は債券とすべての紙幣を持っています。時期が来ると、その淫婦はすべての紙幣そして金鉱を回収することでその時の金銭システムを破壊しま

す。この圧力が増えると(そしてそれは増加する)、反抗し難いものとなる、なぜなら反抗すると特典を失うからです。そして多くの人はずうずうしく惑わされる、なぜなら彼らはまったく公開的に神に仕えることができないよりは、この組織の枠組み中で公開的に神に仕える方がいいと感じているのです。しかし彼らは間違っています。彼をエホバと呼びたいかもしれないが、悪魔の嘘を信じることはサタンに仕えることとなります。しかし選民は騙されません。

さらに、選民は守られるだけでなく、この運動は「獣の像を造るように」となると、聖徒は携挙されます。そしてエペソで交流から始まったこの活力があつて魅力的な運動はサタンの怪物となって全世界を汚し、そして騙します。なぜならローマカトリックとプロテスタントの教会システムは一緒となって世界のシステムのすべての富を掌握して、全世界がその宗教的な罠の中に入るように強要し、生活する上で必要な売買をする特典を拒絶することで彼らを殺します。これは簡単に成し遂げられます、なぜなら淫婦の娘たちは皆彼女の周りに戻りました。同時に、ローマはほぼすべての金鉱の供給を獲得しました。ユダヤ人は債券とすべての紙幣を持っています。時期が来ると、その淫婦はすべての紙幣そして金鉱を回収することでその時の金銭システムを破壊しま

す。金鉱がないとそのシステムは壊れます。ユダヤ人は罠に引っかかって協定を結び、そして淫婦の教会は全世界を支配します。

神自身の者達への約束

黙示録3:11-12、

「わたしはすぐに来る。あなたは、自分の冠をだれにも奪われないように、持っているものをしっかり保ちなさい。

わたしは、勝利を得る者を、わたしの神の神殿の柱とする。彼はもはや決して外に出て行くことはない。わたしは彼の上に、わたしの神の御名と、わたしの神の都、すなわち、わたしの神のもとを出て天から下って来る新しいエルサレムの名と、わたしの新しい名とを書き記す。」

主がすぐ来られるという概念についてコメントをする必要はありません。私たちは主はそうなさると知っています、なぜなら今最後の時代の終わりにいるからです、そうではありませんか。しかし主は続けてこう言われました、「自分の冠をだれにも奪われないように、持つ

す。金鉱がないとそのシステムは壊れます。ユダヤ人は罠に引っかかって協定を結び、そして淫婦の教会は全世界を支配します。

神自身の者達への約束

黙示録3:11-12、

「わたしはすぐに来る。あなたは、自分の冠をだれにも奪われないように、持っているものをしっかり保ちなさい。

わたしは、勝利を得る者を、わたしの神の神殿の柱とする。彼はもはや決して外に出て行くことはない。わたしは彼の上に、わたしの神の御名と、わたしの神の都、すなわち、わたしの神のもとを出て天から下って来る新しいエルサレムの名と、わたしの新しい名とを書き記す。」

主がすぐ来られるという概念についてコメントをする必要はありません。私たちは主はそうなさると知っています、なぜなら今最後の時代の終わりにいるからです、そうではありませんか。しかし主は続けてこう言われました、「自分の冠をだれにも奪われないように、持つ

ているものをしっかり保ちなさい。」[黙示録3:11]

大きい困難がある時期の真ん中でイエスは来られます。そして主が来られる時に復活があります。多くの人は塵から出てきて起き上がり、生きて主が戻って来られるのを待つ人々とともに天に昇ります。そしてこれらの人々は冠を与えられます。なぜですか。それは彼らは神の子たちだからです。彼らは主とともに王となります。彼らは主とともに治めます。それが冠が象徴することです：偉大なる王、主御自身とともに治め管理します。それが主と共にこの地上で苦しみを受けてきたすべての人々、辛抱強く忍耐し、正義の裁判官である神が自分たちに奨励をくださることを知っているすべての人々への約束です。主のためにすべてを捨て、主にすべてを委ねた人々は主の御座に座り、主の栄光な王国を分かちあいます。

ああ、今この時のすべての人々への言葉があります。それはしっかりつかみ、辛抱することです。あきらめないでください。神のすべてな武具を身につけ、神が与えられたすべての武器、賜物を使い、喜びをもって前を向き、なぜなら私たちは王の王、主の主によって戴冠されるからです。

ているものをしっかり保ちなさい。」[黙示録3:11]

大きい困難がある時期の真ん中でイエスは来られます。そして主が来られる時に復活があります。多くの人は塵から出てきて起き上がり、生きて主が戻って来られるのを待つ人々とともに天に昇ります。そしてこれらの人々は冠を与えられます。なぜですか。それは彼らは神の子たちだからです。彼らは主とともに王となります。彼らは主とともに治めます。それが冠が象徴することです：偉大なる王、主御自身とともに治め管理します。それが主と共にこの地上で苦しみを受けてきたすべての人々、辛抱強く忍耐し、正義の裁判官である神が自分たちに奨励をくださることを知っているすべての人々への約束です。主のためにすべてを捨て、主にすべてを委ねた人々は主の御座に座り、主の栄光な王国を分かちあいます。

ああ、今この時のすべての人々への言葉があります。それはしっかりつかみ、辛抱することです。あきらめないでください。神のすべてな武具を身につけ、神が与えられたすべての武器、賜物を使い、喜びをもって前を向き、なぜなら私たちは王の王、主の主によって戴冠されるからです。